



令和6年度南九州支部総会報告

南九州支部長 福田 秀文

【南九州支部総会】

今年度南九州（鹿児島県・宮崎県）支部総会は、令和6年7月7日（日）に鹿児島中央駅に隣接するライカ南国ホールで開催されました。出席者は南九州支部会員101名中13会員で17名の出席でした。講師の先生や本部役員、事務局の方々を合わせると合計で20名の参加者でした。

【支部総会について】

支部総会では、支部長挨拶の後、総会資料に基づき、活動状況、令和5年度収支決算、令和6年度予算案報告などを行い出席者全員から承認されました。その後、支部役員の自己紹介があり総会は終了しました。

【大学の現状と取り組みについて】

大学よりお越しいただいた白谷教授より大学の現況と取り組みについて

- ① 全般的な6年間のカリキュラムと年間スケジュール
- ② 各学年進級率・薬学共用試験(CBT・OSCE)の結果
- ③ 第109回の薬剤師国家試験結果 ④研究室(少人数)配属方法
- ④ 各学年クラス担任制を取り入れ、ストレート率50%を目指し、進級率、合格率を上げるように、さまざまな方法で学生支援を行い、さらに留年生のサポートも始めている。

いろいろな取り組みが徐々に効果が表れていると説明がありました。

※最後に大学生活は勉強だけではなく、社会性を身に付け、人としての幅を広げることも大切であるとお話がありました。

【懇親会】

その後は白谷先生を囲み、昼食をとりながら懇親会を行いました。打ち解けていく中で、保護者からは学生の成績について情報共有ができていない、あるいは後から聞かされるケースも多いなどの意見が上がり、先生からは学校側でも何らかの形で情報共有ができるように検討していきたいとお話頂きました。初めて参加された保護者の方々も、知らないことが多く子供とよく話してみますなど、共通の悩みであることに安堵し楽しく有意義な時間となりました。

【最後に】

支部総会では、大学の現状や国家試験などの貴重な情報を得ることが出来ます。また、大学の先生方、本部事務局の方、保護者などと情報交換の場でもあります。少しでも多くの保護者の方々に参加していただけることを願います。

最後になりましたが、大学からお越しいただいた白谷教授、本部より富永副会長、後援会事務局から大漣様、ご協力いただいた皆様、心より感謝申し上げます。



白谷教授の講話



懇親会